

Weekly Bulletin

2014-2015



RI会長
デイリー C.K. ホアン
(黄其光)



静岡東ロータリークラブ

会長 / 伊藤洋一郎 幹事 / 相原雄治

事務局 / 静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場 / ホテルアソシア静岡 例会日 / 毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
伊藤洋一郎

第 2682 回例会

平成 26 年 9 月 4 日 天候 晴

《司 会》 相原雄治 君

《合 唱》 「君が代」
「奉仕の理想」

《BGM》 「BEGIN THE BEGIN」

《ゲスト》 NPO法人 浜松子どもとメディア
リテラシー研究所
理事長 長澤弘子 氏

《ビジター》 なし

《本日のお祝い》

お誕生日
9月6日 丹羽享君

結婚記念日
なし

《会長挨拶要旨》



やまとことば

1. 事故に遭って2週間ほどを経過して、この間しばらく仕事もいんなことも休ませてもらいました。

何もしないでぼんやりしていると「おだやか」とか

「たおやか」ということ、何もない穏やかな暮らしがとても大切なことだと改めて思いました。そんなときに思った「たおやか」という言葉をなぜフツと思い出したのかと考えると、たおやかで「やまとことば」なんだと思ひ、やまとことばの持つ意味について考えてみました。

2. やまとことばとは、漢字が我が国に伝わる以前から、“やまと”つまり、日本国内で話されていた言葉のことをいうと一般的にいわれています。

3. この「やまとことば」について、いくつかお話をしたいと思います。やまとことばをいくつか思い浮かべるまま述べてみますと、「いざない」「しらべ」「たおやか」「そよぐ」「うつろい」「うつつ」「しじま」、「たまゆら」それぞれの言葉には意味があります。

《いざない(誘い)》女と男の心のふれあい。春の夜のいざない。《しらべ(調べ)》音のひびき。音のふるえ。《たおやか(嫺やか)》しづさがゆっくりしているさま。《そよぐ》そよそよとかぜがやさしくまうさま。《うつろい(移ろい)》ちがったものにかわること。《うつつ(現)》めざめているさま。《しじま》静寂。しずまりかえって物音ひとつしないこと。夜のしじまの何と饒舌なことか。《たまゆら(玉響)》勾玉同士が触れ合って立てる微かな音色。変じてほんの一時をあらわす。

4. 新幹線の「のぞみ」について

東海道・山陽新幹線「のぞみ」の名をつけることのでした。当時、JR東海の社内で「スーパーひかり」の採用を回避しようと選考の中、有力候補の中に「きぼう」がありました。そのとき、名称の選考委員だった阿川佐和子さんが、列車好きの父、弘之さんに相談したところ「日本国鉄の列車の名前は、歴代すべて大和言葉でつけられてきた」とアドバイスをされ、それまで有力候補になっていた「希望」について大和言葉にすると、『のぞみ』です、ねと言った言葉で最終的に新幹線の名称として決定された。・・・というお話をご本人がテレビのインタビューで語っています。

5. 《「たまゆら」について》勾玉の触れ合う微かな音色。

たまゆらという言葉から連想し、たまゆらという音の響きに心を揺さぶられることがあります。

1. 音の広がり 2. 意味の広がり 3. イメージの広がり
たまゆらの音色は、そっと心静めていないと聞こえないものです。現代社会の暮らしの中で、夜のしじまの中でそっと心を静めてたまゆらの音色を聞こえる暮らしをときどきは求めてみたいものです。

《委員会報告》

実行委員長 中嶋達郎 君

2620 地区 第4分区 インターシティーミーティング (I. M)

【開催日】 平成 27 年 2 月 7 日 (土)
PM 2 : 0 0 ~ ホテルアソシア

【主催】 第4分区
“ガバナー補佐 由利浩志”

【ホストクラブ】 静岡東ロータリー

【参加クラブ数】 (静岡) 4クラブ (清水) 5クラブ
(計) 9クラブ

実行委員会 別紙にてご参照ください

※その他、当クラブ全員にてI.Mを成功させるため、色々な任務を全員で協力し合ういましょう。

《来賓卓話》

NPO法人 浜松子どもとメディアリテラシー研究所

理事長 長澤弘子 氏



「浜松子どもとメディアリテラシー研究所」「メリ研の長澤さん」と読んでいただければ、「はい」とお返事させていただきます。皆さんに有意義な情報を提供する時間にさせていただければと思います。

まずメディアリテラシーとは、皆さんにメディアリテラシーが求められているということです。「皆頑張ってやってよ」と言われている社会になっています。リテラシーとは識字です、読み書きと言うことです。情報を読み取る力、情報を読むときに活用する力がメディアリテラシーと言われてます。ネットワークは世界に広がる情報通信網、世界中に広がっている情報をやりとりする網のような仕組みが定義です。全員が網の目の中にいるということです。目に見えないもので世界中の人が繋がっています。24時間年中無休で繋がっていて、デジタル信号に変えられるものは全て送れるようになりました。機械の前にいる一人ひとりが子供であったり、大人であったりするわけで、みんな同じようなルール、マナー、振る舞いを要求される。逆に言えば大人も子供も同じように使える権利を持っているということです。小さなネットワークは管理者がいますが、世界中に広がるネットワークをオールコントロールできる人はいません。このような物を私たちは使っていることを、一度皆さんに確認をしてもらえると良いと思います。メリットですが、私が動かなくても、情報をやり取りすることで、色々な物や人が動くのでとても便利です。利用する人はフラットで、誰もが平等に使える素晴らしい関係性だと思います。デメリットも簡単に言います。情報自体が精査されない。コントロールができない。一度インターネット上に出たものは、完全には消せない。ずっと残ってしまう。匿名性はありません。自分の情報を発信することで、自分が特定されることもあります。ここで皆さんに知っていただきたいことは、今言った基本的な仕組み、「一回出たら消えないよ、誰か解っちゃうよ、嘘もあるよ」。インターネットの基本的な仕組みを早く広く皆で共有する必要があると思います。一つ問題だと思うのは一回の失敗を許さない社会になっているということです。私たちは若気の至りといって、色々な問題あることをやってきたような気がします。社会に許容されて、指導されて、教育されて、反省をして次に向う。子どもたちに「失敗しても大丈夫だよ」と言って「頑張ってチャレンジしようよ」と言って私たちは子育て教育をしているはずですが、ネットの中では1回失敗したら終わり、ずっと失敗したままで残り続ける。私たちは、この社会で良いのか？考えていかなくてはいけないと思います。私たちに直接利害関係がない人が、情報を暴露してしまうのです。これを見えない悪意と言っています。

大切な人権がインターネットの中には無いと思っていた方がいい。私たちが考えてきた当たり前の文化や価値観を育てていくにはどうすればいいのかを考えなくてはいけない。インターネットを利用するためには、基本的な仕組みを知り身に付ける必要があります。先ほども言いましたが、「1回出したら消えないよ、どこの誰か解っちゃうよ、嘘もあるよ」ということを考えて使うことです。ネットでもリアルでも、して良い事、悪いことは同じ。自分が傷ついたり、誰かを傷つけたりしない。自分の使い方を振り返り、考える事が重要だと思います。SNSの使い方を考えましょう。社員に使い方を守っていただくためにガイドラインを作っている会社も沢山あります。なぜこのようなことが必要かという、1回の社員の失敗によって会社が潰れる事があるからです。道具なのだから、使わないという選択もあります。相談窓口も多く存在をしていますので、何かあったらそれらを賢く使うということも非常に大事だと思います。最後に、今、私たちはこの社会で生きていて、使わなくてはいけなくなってしまったのであるならば、インターネットは特別な物ではなくて社会としてどう付き合っていくかを考えていかななくてはならないと思います。本当に今日は貴重なお時間をありがとうございました。

《第299回くらく会報告》

平成26年8月22日(金) 於 静岡倶楽部

出席5名 投句2名

兼題「こおろぎ」「風の盆」 他当季雑詠

第1席 編笠に溢れる若さ風の盆 今井富子

哀愁の闇より二胡や風の盆 高橋和子

第二席 逢へば泣く母に越中風の盆 寺澤啓子

その他 5名8句

《スマイル報告》

伊藤洋一郎君 大変ご心配とご迷惑をおかけして、申し訳ありませんでした。少しずつ回復をと考えています。人格を変えて、ゆっくりやってゆこうと思います。

大村幸代 君 NPO法人 浜松子どもとメディアリテラシー研究所 理事長の長澤弘子様をお迎えして卓話をいただいたことと、長澤様をお願いするにあたり村松会員に大変お世話になりましたことに感謝申し上げます。

足羽祐治 君 岡山の直島、ベネッセハウス、地中美術館に行ってきた。現実と非現実のないまぜになった不可思議な居住空間に2日滞在しました。テレビも新聞もない所です。でもまた機会があったら行きたい。

小山宏之 君 伊藤会長のご無事な姿(?)を拝見することができ、安心しました。いやされる笑顔にスマイルします。

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
9/4	52(51)	43	8	-	-	-
8/28	52(51)	38	13	-	-	-
8/21	50(39)	39	13	5	5	81.25%